

MOTORSPORT Life Saving

LSO-Mail Vol.40 2012年7月号 発行：モータースポーツ・ライフセービング機構 (L.S.O.)

- STATEMENT -

LSO は 3 つの主要な活動を通して、社会とモータースポーツの安全向上に貢献します。

1. モータースポーツに関わるすべての人に応急手当の普及を図ります。

LSO 認定プログラム、L.S.F.A.-Basic Skills「緊急時の応急手当と事故防止」を実施しています。

2. モータースポーツのレスキュー / 救急体制確立に貢献します。

3. 安全のノウハウをモータースポーツから自動車社会へ、そして社会全体へ啓蒙します。

Topics お知らせ：LSO 活動のブログを開始しました

LSO は 1993 年創設以来、年 2 回のニュースレターとして LSO メールを発行してまいりました。しかしこの 20 年間でインターネットやメールなど電子媒体の利便性が大きく向上し、即時性、双方向性、コスト面、そして紙面の制約を受けないなど、多くの利点が発揮されるようになりました。LSO でもこの利点を生かし、7 月からブログを立ち上げ、安全活動や講習などをブログでお知らせすることにいたしました。

ブログの閲覧は、LSO ホームページ（巻末にアドレスがあります）に表示されたブログ欄をクリックするだけで簡単にアクセスできます。なおブログ開始に伴い、紙媒体の LSO メール「MOTORSPORT Life Saving 誌」はしばらく休刊し、今後はブログをメインにした活動報告を行って行く予定です。

SUPER GT シリーズの FRO が 3 チームに増強されました

シリーズ全戦にわたって安全体制強化のために運用している FRO チームは今年で 11 シーズン目を迎えます。

FRO は今年より従来の 2 チーム体制から、3 チームに増強されました。車両は、ポルシェ・カイエン、レクサス・RX350、スカイライン・クロスオーバーの 3 台、ドライバーは星野薫さん、影山正彦さん、渡辺明さんの 3 名が専属となります。うち 2 台には専属ドクターとファイヤーマンが乗車、1 台はファイヤー兼レスキュースペシャリストが乗車し、レスキュー & リカバリー主体での運用となります。さらにパワーアップした今シーズン、万一のアクシデントにおいて迅速な救助を行うために、サーキットとの協力体制で万全を期して臨みます。



SUPER GT シリーズで活動する FRO チーム



決勝レースに待機する FRO 車両

サーキット講習

岡山国際サーキット 日程：12月25日（日） 参加：15名
 筑波サーキット 日程：1月31日（火） 参加：23名
 スポーツランド SUGO 日程：3月3日（土） 参加：29名

LSO 構成メンバーであるサーキットにおいて、2012シーズン開幕に備え安全講習を実施しました。昨年の SUGO の研修では、ちょうど初日（3月11日）の訓練中に震災に見舞われましたが、皆さまがこれに屈することなく今年も再会となりました。今年は再び災害が起こらないことを祈りながら、皆で安全なシーズンを願って訓練を行いました。

JAF 地域クラブ協議会（JMRC）主催講習

JMRC 中部 2月12日（日）
 会場：小牧勤労センター（愛知県） 参加：32名
 JMRC 関東 2月26日（日）
 会場：機械振興会館（東京都） 参加：30名
 JMRC 埼玉 3月4日（日）
 会場：JAF 埼玉県支部（埼玉県） 参加：3名

シーズンオフ恒例のレスキュー訓練が、JMRC の各協議会によって主催されました。JMRC 主催講習には、いろいろなカテゴリーのモータースポーツイベントを主催、あるいは出場している方々が参加されます。種目は異なっても、けがや急病人の第一応答者として行うべき対応と優先順位は共通しています。繰り返し参加する方も多く、スキルをリフレッシュしてシーズン開幕に臨んでいます。今年も安全第一でがんばりましょう！

特別講習

住友ゴム工業株式会社 日程：1月11日（水）
 会場：住友ゴム研修室（兵庫県） 参加：60名
 NPO ぐんまラリーネットワーク 日程：4月14日（土）
 会場：高崎自動車整備学校（群馬県） 参加：32名
 チーズナッツパーク 日程：4月21日（土）～22日（日）
 会場：チーズナッツパーク集会室（福島県） 参加：12名
 (株) ダンロップモーターサイクルコーポレーション 日程：6/13（水）
 会場：住友ゴム研修室（兵庫県） 参加：30名

会社や団体から依頼を受け、特別講習会を実施しました。企業の社員を対象とした3時間程度の訓練から、コース管理や競技運営を担当するスタッフを対象とした2日間にわたる訓練まで、各組織のご要望に沿って研修を提供いたしました。どなたも、それぞれの環境の中で、一生懸命練習に取り組んでいました。

皆さま、熱心な練習お疲れさまでした！



心肺蘇生実習（筑波サーキット）



ログロールによる保温（JMRC 関東）



生の徴候の調査（JMRC 埼玉）



けがの調査（チーズナッツパーク）



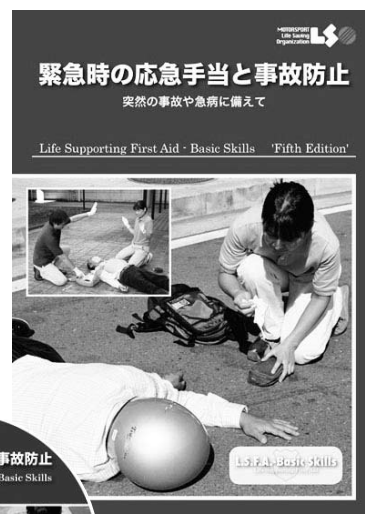
AED 実習（ダンロップ MC）

Topics 安全講習 新ガイドライン 2010 対応教材スタート

心肺蘇生などの救命処置については、世界中の蘇生科学者が検討を重ね、5年に1回の頻度で国際合意を発表しています。最近の国際合意は2010年10月に発表、これを受けて日本では、2012年初頭までに医療者向け、一般市民向け各々の指針（ガイドライン）が随時発表されました。これらのガイドライン改訂に伴い、LSO認定講習に使用しているすべての教材の見直しを行い、2012年1月から第5版として発行し、運用を開始しております。

今回の改訂の特長は、日常生活に多い心臓発作による心停止の際、胸骨圧迫開始のタイミングを早め、普及が進んでいるAEDとの連携をとることによって、蘇生の成功率をさらに高めようとしているところ。LSO講習ではこれらの主旨を講習に分かりやすく反映し、一人でも多くの生還者を出せるよう貢献したいと考えています。他にも、脊椎（首や背骨）の損傷を疑う傷病者の扱いや、アナフィラキシー（アレルギーの全身症状）などの新トピックも加わりました。

LSOの新バージョンの講習に、ぜひご参加ください。



第5版テキスト（96ページ）



講習用DVD（60分）

Topics 普及活動 イベント会場でAED体験

「緊急時の応急手当と事故防止」普及キャラバン

LSOの活動目的の一つに、モータースポーツで培った安全のノウハウを社会に普及するというテーマがあります。2011年は震災復興チャリティーイベントに続き、3回のイベント会場で応急手当普及ブースを出展しました。主なテーマは、AEDシミュレーション体験と、モータースポーツレスキュー活動紹介の2つです。特にAED（自動体外式除細動器）は近年急速に設置が進みましたが、訓練を受けた人はまだまだ少なく、万一必要な時にどのように使用したらよいか分からないという人が多くいます。そこで、LSOブースに訓練用のシミュレーション機と人形を置いて、実際の作動と同じ手順を体験してもらいました。ブースでは毎回100名ほどの方が訪れ、AED体験を行いました。



普及キャラバン専用テント全景

※応急手当普及キャラバン実施イベント（2011年後半）

10月29日（土）～30日（日）モータースポーツ・ジャパン（お台場）

11月27日（日）トヨタTGRF（富士スピードウェイ）

12月4日（日）ニスモフェスティバル（富士スピードウェイ）



モータースポーツジャパン（10月）



トヨタTGRF（11月）



ニスモフェスティバル（12月）

Topics 定期講習 LSO 定期講習会のお知らせ

講習会レポート

2月5日（日） 大田区池上会館（東京都） 参加：8名

4月7日（土） 大田文化の森（東京都） 参加：6名

定期講習会に参加される方の多くは、交通事故の現場に遭遇した際の対応を学びたいと希望されます。LSOの講習は、一般的な心肺蘇生やAEDの練習だけでなく、事故現場の初期対応や高エネルギー（交通事故など）で負傷した人が人の扱い方などを実技で学びますので、そのような希望にお応えするにはうってつけの講習と言えます。今年もクルマやオートバイの愛好家が集まり、事故に遭遇した際の適切な対応と応急手当を習得しています。



ログロールによる保温の練習（2月）

定期講習会はどなたでも参加できます。

LSOでは、一般の方々にも応急手当の必要性やスキルを習得していただくために、定期講習会を開催しております。日常生活で起こりうる事故や急病に備え、救助者自身の安全確保や心肺蘇生、AED使用、生命にかかわるけがの調査などを学びます。参加者には有効期限2年間の認定カードが発行されます。年齢、職業などの参加条件はありませんので、どなたでもお申し込みいただくことが出来ます。参加費用は2,500円です。

お申し込みは本ページ下部のLSO公式サイトにて受け付けております。



2年間有効の認定カードが発行されます

LSO 構成会員

十勝インターナショナルスピードウェイ（北海道）

スポーツランド SUGO（宮城県）

ツインリンクもてぎ（栃木県）

筑波サーキット（茨城県）

富士スピードウェイ（静岡県）

鈴鹿サーキット（三重県）

岡山国際サーキット（岡山県）

オートポリスインターナショナルレーシングコース
（大分県）

LSO オフィシャルスポンサー（五十音順）

【後援会員】

株式会社 GT アソシエーション

もてぎ・鈴鹿共済会

住友ゴム工業株式会社

トヨタ自動車株式会社

ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル株式会社

日本ミシュランタイヤ株式会社

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

株式会社ブリヂストン

本田技研工業株式会社

横浜ゴム株式会社

【賛助会員】

JAF 関東地域クラブ協議会（JMRC 関東）

NATS・レーシングチーム

「緊急時の応急手当と事故防止」普及キャラバン特別協賛：一般社団法人日本自動車連盟（JAF）

発行：モータースポーツ・ライフセービング機構（L.S.O.）事務局

〒410-0007 静岡県沼津市西沢田 1347-23 有限会社マスターワークス内

TEL.055-925-6639 FAX.055-925-7677 Eメール LSO@master.email.ne.jp <http://www.ne.jp/asahi/master/lso>